

移動式足場 ART-Sシリーズ

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本取扱説明書にしたがい安全に お使いください。

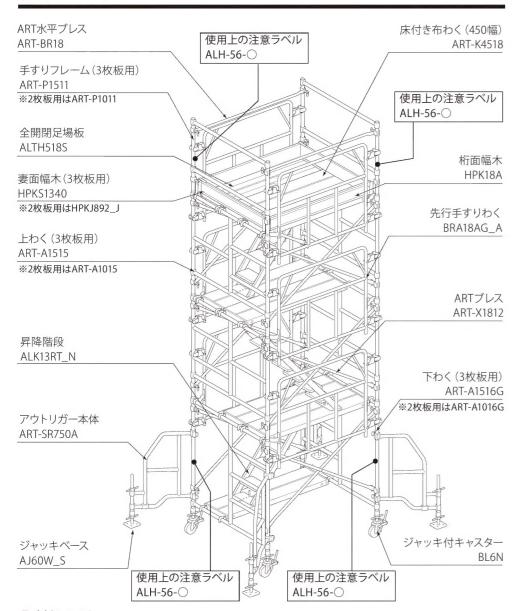
この説明書は製品の使いかたと、で使用上の注意を記載しています。製品ので使用前に必ずこの取扱説 明書を読んでください。お読みになった後も、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

- ●梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までご連絡くだ さい。詳しくは、組立説明書をご確認ください。
- ●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- ●本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社までご連絡ください。

※労働安全衛生規則により「足場の組立て等作業」に係る労働者へは特別教育が義務となっており、足場の高さが 5m以上の場合は、技能講習を修了した作業主任者の選任が必要です。

各部の名称

※イラストはART-330S



ラベルについて

- ●ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。
- ●ラベルナンバーはラベルの右下に記載されています。
- ●ラベルナンバーの「○」は、改訂ナンバーです。
- ●床付き布わく(450幅)には、ALG-51-○のラベルが貼り付けてあります。
- ●ARTブレスには、ALH-57-○のラベルが貼り付けてあります。
- ●ART水平ブレスには、ALH-59-○のラベルが貼り付けてあります。

安全上のご注意

- ●使用前にこの「安全上のご注意」をよくお 読みの上、正しく使用してください。
- ●人への危害、財産の損害を防止するた め、必ずお守りいただくことを説明してい ます。
- ●この説明書に書かれた使いかた以外の使 用方法や注意事項を守らずに、事故を起 こされても責任を負いかねますのでご了 承ください。

⚠ 危険 「死亡や重傷を負うおそれ」 が大きい内容」です。

「死亡や重傷を負うおそれ がある内容」です。

「軽傷を負うことや、財産の ⚠注意 損害が発生するおそれがあ る内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明 しています。

- してはいけない内容です。
- 実行しなければならない内容です。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるよう に、警告ラベルの中で絵表示を使用してい ます。絵表示には以下の意味があります。

○ 感電のおそれがあることを示し ます。

使用条件

⚠危険

設置するときや移動するときは、 配電線に注意してください。



この製品は電気を通しますので、配電線に 触れると感電し、重大な事故につながる危 険があります。

最大使用質量の範囲内で使用してくだ さい。

> 体重と荷物の合計質量が最大使用質量を 超えるときは使用しないでください。また、 荷物はバランスが保てる程度の大きさや重 さにしてください。

階段を使って昇降し、足場の外側から は昇降しないでください。

転倒や転落による事故のおそれがあります。

使用可能な高さを超えて組み立て、使 用をしないでください。

転倒や転落による事故のおそれがあります。

҈≜告

移動式足場としての用途以外に使用し ないでください。

> 本製品は、高い所で作業するための足場の ため、使いかたを誤ったり、用途以外の使 いかたをすると、転倒や転落による重大な 事故のおそれがあります。

取扱説明書・ラベルの内容が理解でき ない人及び子供には使わせないでくだ さい。

> 取扱説明書や本体に貼り付けられているラ ベルには、足場を安全に使用する上で特に 重要なことが書かれていますので、内容が 理解できない人が使うと危険です。

取扱説明書と組立説明書をよく読ん で、必ず2名以上で正しく組み立て、解 体を行ってください。

本製品を組み立て、解体するときには、この 取扱説明書と組立説明書にしたがって、正 しく行ってください。誤った組み立て、解体 を行うと、転倒・転落による重大事故のおそ れがあります。

使用前には必ず点検を行い、異常の有 無を確認してください。

けがや器物損壊のおそれがあります。

組み立て・作業・移動・解体時は、ヘル メット・墜落制止用器具(安全帯)・軍 手などを着用し、作業に適した服装で 使用してください。

けがや転倒、転落のおそれがあります。

高さが5m以上の場合は、足場の組立 て等作業主任者に、5m未満でも、作業 指揮者の指揮のもとに組み立て、解体 を行ってください。

△注意

体調不良や安静を要するときには使用 しないでください。

身体のバランスが保てずにけがや事故を 起こすおそれがあります。

本製品を他者に貸すときは、取扱説明 書も合わせて貸し出してください。

設置場所

- ターのブレーキを必ずかけてください。 ブレーキをかけずに使用すると足場が動 き、転倒や転落のおそれがあります。
- 2段以上の場合、移動時以外は必ずア ウトリガーを接地させてください。 転倒や転落による事故のおそれがあります。

作業床が水平になるように設置してく

水平でない場合は、4箇所のジャッキ付 キャスターを調整してください。

҈О警告

傾斜している場所、安定しない場所や 滑りやすい場所には設置しないでくだ

> 次のような状態の設置場所では、足場が傾 いて転倒や転落のおそれがあります。

- ●やわらかい地面で、足場が安定しない場所
- ●凹凸があって足場が水平にならない場所 ●地面の一方がジャリでもう一方がコンク
- リートなど、左右の硬さが違う場所 ●積雪や凍結している場所
- ●滑りやすい地面や床
- ●その他安定しない場所
- 雨の中や強い風を受ける場所には設 置しないでください。

濡れた足場(作業床)・階段(ステップ)で 滑ったり、強い風を受けてバランスをくずし て転倒や転落のおそれがあります。

足元や周囲がはっきり見えない暗がり には設置しないでください。

> 足を踏み外したり、周囲の危険なものに気 付かないことが原因で、転倒や転落のおそ れがあります。

人の出入り口やドアの前には設置しな いでください。

> 出入りする人や開けたドアで足場が倒され て転倒や転落のおそれがあります。

十分な視界が得られない場所や、照明設 備のない場所での夜間の組み立て・使 用・移動・解体など行わないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険なものに気 付かず、転倒や転落のおそれがあります。

△注意

 移動の際は、引きずったり、投げたり、 乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみなど損傷の原 因になります。

周囲に危険なものや、障害物がある場 所には設置しないでください。 転倒や転落のおそれがあります。

- パイプなどの資材が散乱したままの場 所には設置しないでください。
- 第三者が勝手に使用する可能性のあ る場所には設置しないでください。
- 歩行者・自転車・自動車などの往来の ある場所、及びその近くで通行者の安 全が確保できない場所には設置しな いでください。

組み立て前の点検

҈警告

- 組み立て前に、構成部材に変形などの 異常がないか点検してください。
 - ●部材の曲がりやへこみ、亀裂や溶接部の損傷 ●キャスターのブレーキのきき具合、ゴムの損傷

構成部材に損傷があった場合は使用 しないでください。

損傷した部材を使用すると製品本来の安 全が損なわれ、転倒や転落、崩壊の原因に なります。

使用時の注意

⚠警告

手すりフレーム及びブレスに体重をか けたり、作業床の端から身を乗り出して 作業しないでください。

転倒や転落による事故のおそれがあります。

作業床上では脚立、はしごなどを使用 しないでください。

転倒や転落による事故のおそれがあります。

使用中に、壁や物を無理に押したり、引 いたりしないでください。

> 無理に押したり、引いたりすると、反動で移 動式足場が不安定になり、転倒や転落のお それがあります。

- 本製品を2台以上組み立て、本製品同士 に渡しをかけて使用しないでください。 転倒や転落による事故のおそれがあります。
- 本製品より他の場所への乗り移りはし ないでください。

転倒や転落による事故のおそれがあります。

慎重に昇り降りし、移動式足場の途中 から、飛び降りたりしないでください。 傷害事故のおそれがあります。降りるとき は、慎重に降りてください。

本製品に偏心荷重、水平荷重及び衝 撃荷重を与えないでください。

転倒や崩落による事故のおそれがあります。

身体の安定が得られないような荷物を 持って、昇り降りしないでください。

> バランスをくずして、転倒や転落のおそれ があります。そのような荷物があるときは、 背中に背負うなどして、両手両足が使える 状態にしてください。

作業床に両足をつけて作業してください。 転倒や転落による事故のおそれがあります。

危険

移動時以外は4箇所のジャッキ付キャス

移動時の注意

⚠危険

移動中、移動式足場の周辺に人が立ち 入らないようにしてください。

転倒や転落による事故のおそれがあります。

八警告

人や物を乗せたまま移動しないでくだ さい。

> バランスのくずれによる転倒、転落の原因 となります。

- 凹凸がある場所や、安定して移動でき ない場所では移動させないでください。 転倒や崩壊による事故のおそれがあります。
- 移動路面及び移動空間にある障害物 はあらかじめ撤去してください。 転倒や崩壊による事故のおそれがあります。
- 移動は安全を確保できる十分な人員 で行ってください。

転倒や崩壊による事故のおそれがあります。

解体のしかた

解体は組み立てと逆の手順で行ってくだ さい。

解体作業時は、以下の点に注意してくだ

- ●ジャッキ付キャスターを下まで下げ、ア ウトリガーを接地させてください。
- ●必ず2人以上で行ってください。

■連結ピンの解除のしかた

下わく・上わく・手すりフレームを取り外す には、連結ピンのロックを解除する必要 があります。





- ①ロック金具を押し 込みながら、
- ②上方向にスライド させます。

⚠警告

取り外した部材は投げ落とさない でください。

下の人がけがをしたり、各部材の変 形やへこみ、亀裂や溶接部の損傷の 原因となります。

移動のしかた

⚠警告

人や物を乗せたまま移動しないで ください。

> バランスのくずれによる転倒、転落の 原因となります。

移動する前に、移動する路面及び 移動空間にある障害物は撤去し てください。

アウトリガーのあるものは、ジャッキ ベース(4箇所)の底面を障害物など に接触しないよう接地面から浮かせ ます。



①下のハンドルを下げ ます。



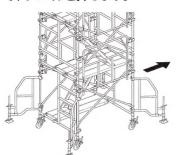
②ジャッキベースの シャフトを持ち上げ ながら、 ③上のハンドルを下げ

て固定します。

2 キャスターのブレーキ (4箇所)を解



3 2名以上の安全に移動できる人数 で、ゆっくりと押します。



4 移動が完了したら、全てのキャスター のブレーキ(4箇所)をかけます。



5 作業床の水平を確認します。

水平になっていない場合は、ジャッキ付 キャスターで調整してください。

■ジャッキ付キャスターの 高さ調整

ハンドルを回して高さを調整します。





6 ジャッキベース(4箇所)を接地させ ます。



①上のハンドルを上げて、 シャフトを降ろし、 ジャッキベースを接地さ せます。



②下のハンドルを上に上 げます。

③上のハンドルを下げて 固定します。

お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海 水は腐食・破損の原因になります。いつもき れいにしておいてください。

〈汚れを取る〉

- ●汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭 き取ってください。
- ●汚れがいちじるしい場合は、水洗いした 後、乾いた布で拭いてください。
- ●油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とし た後、クリーナーや洗剤が残らないように きれいに拭き取ってください。

⚠注意

クリーナーや洗剤を付けた状態で放置 しないでください。

腐食のおそれがあります。

保管のしかた

事故や破損を防ぐために、以下の状態で保 管してください。

- ●雨や直射日光が当たらない屋内に保管し てください。
- ●高温にならない場所に保管してください。
- ●本製品が濡れているときは、十分に乾燥 させてから保管してください。

⚠注意

保管時は本製品の上に物を置かない でください。

> 荷物を積んだまま保管すると変形のおそ れがあります。

本製品を濡れている場所や屋外に保 管しないでください。

各部の劣化や腐食のおそれがあります。

農薬やセメント・石灰の近くに本製品 を保管しないでください。

化学反応を起こして腐食するおそれがあり

廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自 治体の指示にしたがって、適切な方法で廃 棄してください。

作業床高さ一覧

ART-2シリーズ・ART-3シリーズ共通

段数	1段	1.5 段	2段	2.5 段	3段	3.5 段
A:作業床高さ(m)	1.89~2.01	2.74~2.86	3.44~3.56	4.29~4.41	4.99~5.11	5.84~5.96

※作業床高さはBL6N(φ150キャスター)使用時の高さです。オプションのBL8N(φ200キャスター)を使用 する場合は、表記の作業床高さの最小・最大値の+0.06mとしてください。

■ART-3シリーズ ■ART-2シリーズ 3段 3.5段 3段 3.5段 3.5 段 ART-205 3 段 半上階セット 3段 3段 2 2 1 段 2段 1 2段 2段 1段 1段 (イラストはART-330S) (イラストはART-330S (イラストはART-230S) (イラストはART-230S

+ART-205)

故障かな?と思ったら

<現象> 本製品がガタツク、グラグラする

+ART-305)

確認	処 置			
各部材に曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	使用を中止して、各部材を交換してください。 交換部材については、表面の「各部の名称」で型式を確認し、お求めの販売店までご連絡ください。			
ジャッキ付キャスターが外れたり、すり減ったりしていませんか。	使用を中止して、ジャッキ付キャスターを交換してください。 交換部材については、表面の「各部の名称」で型式を確認し、お求めの販売店までご連絡ください。			
接合部にゆるみやガタツキがありませんか。	異常があった場合は、使用を中止して、交換できる部材は新しいものと交換してください。 交換部材については、表面の「各部の名称」で型式を確認し、お求めの販売店までご連絡ください。			
ボルトのゆるみや抜け落ちがありませんか。	ボルトがゆるんでいる場合は、ボルトを締め直してください。 ボルトが抜け落ちている場合は、使用を中止して、弊社までご連絡ください。			
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	使用を中止して、弊社までご連絡ください。			

<ジャッキ付キャスターの不具合>

確認	処 置			
ジャッキ付キャスターのブレーキが正しくかからない。	ブレーキがかからない場合は、使用を中止して、ジャッキ付キャスターを交換してください。 交換部材については、表面の「各部の名称」で型式を確認し、お求めの販売店までご連絡ください。			
ジャッキ付キャスターがスムーズに回転しない。	でみや異物が付いている場合は、取り除いてください。 それでもスムーズに回転しない場合は、ジャッキ付 キャスターを交換してください。 交換部材については、表面の「各部の名称」で型式を確 認し、お求めの販売店までで連絡ください。			

○ アルインコ株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 0120-302-669

10:00~16:00 ただし12:00~13:00及び土・日・祝を除く

- ※この取扱説明書の無断転用を禁じます。
- ※万一乱丁、落丁がございましたら、お取り替えいたします。
- ※住宅機器事業部の製品は日本での販売を目的として開発・製造・販売(仕入れ品含む)しております。 他国に輸出される場合は弊社までご相談ください。